

保護者の皆様

札幌市立西岡南小学校
校長

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

令和6年4月18日、全国の6年生を対象として「全国学力・学習状況調査」が実施されました。この調査は、6年生の学力と学習状況を把握するために実施されています。今年度の内容は、「国語」「算数」「児童質問紙調査」となっています。

この調査は、6年生の4月段階での学力の傾向を示し、学習内容を把握することで、本校児童の傾向を推しはかる上での重要な資料となるものです。



【国語】 本校の調査結果の概要及び改善の方向

本校の調査結果の概要

- 【学習指導要領の領域等】
- ◆【知識及び技能】の「(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項」は、全国平均を下回っている。
 - ◆【知識及び技能】の「(2) 情緒の扱い方に関する事項」は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
 - ◆【知識及び技能】の「(3) 我が国の言語文化に関する事項」は、全国平均を上回っている。
 - ◆【思考力、判断力、表現力等】の「話すこと・聞くこと」は、全国平均を下回っている。
 - ◆【思考力、判断力、表現力等】の「書くこと」は、全国平均を下回っている。

今回の調査における課題

- 「(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項」
- ・学年別配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
＝「競技(きょうぎ)」
「投(な)げる」
※正しく書くことができない。無解答も多い。
- 「話すこと・聞くこと」
- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。

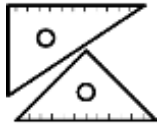


改善の方向

- 「(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項」
- ・漢字を進んで使う習慣が身に付くよう、日常的に漢字を使って文章を書く活動の充実を図る。
 - ・漢字のもつ意味を考えながら、文や文章の中での正しい使い方を習得できるようにする学習の充実。
- 「話すこと・聞くこと」
- ・自分が伝えたいことと聞き手の求めていることに応じて情報を整理するよう指導する。
 - ・目的や意図に応じて伝えることを検討できたかという視点で学習を振り返る場面を設定し、情報を整理するよさを考えることができるようにする。

児童の学ぶ様子と結び付けて考えると・・・

本校では、国語が好きで日常的に読書に親しんで考えを広げたり、目的に応じて自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いたりしている児童が多い。一方で、目的に応じて相手の話を聞いたり、自分の考えを伝えたりすることに対してはやや苦手意識が見られる。伝え合う内容を検討する際には、聞いたり話し合ったりすることを具体的に考える活動を充実させることを通して、自分が伝えたいことや聞き手が知りたいことを想定して話せるようにしていく。



【算 数】 本校の調査結果の概要及び改善の方向

本校の調査結果の概要

【学習指導要領の領域等】

- ◆「数と計算」は、全国平均を下回っている。
- ◆「図形」は、全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。
- ◆「変化と関係」は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- ◆「データの活用」は、全国平均と下回っている。

今回の調査における課題

「数と計算」

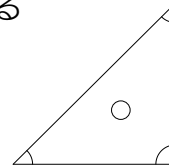
- 問題場面の数量の関係を捉え、式に表すこと。

「変化と関係」

- 速さの意味について理解しているかどうかをみる。

「データの活用」

- 簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができるかどうかをみる



改善の方向

「数と計算」

- 問題場面を図に表し、その図と問題文のそれぞれの数量の関係を比較し、捉えられるようにする。また、図を基にして、式に表す活動の充実を図る。

「変化と関係」

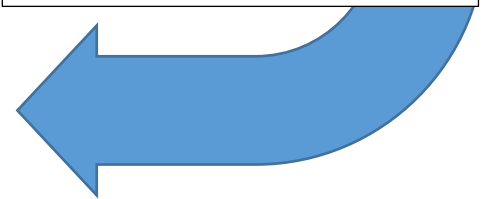
- 速さと時間と道のりのうち、どの2つを用いて立式するのかを捉えられるように、図に表す活動を意図的に多くしていく。速さの意味に基づいて、求めた速さなどを図に表して問題場面と比べる活動を設定し、求めた速さが妥当かどうかを判断できるようにする。

「データの活用」

- 目的に応じて、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理するように働きかけ、表に表すことができるようにする。

児童の学ぶ様子と結び付けて考えると・・・

本校では、算数で学んだことを普段の生活の中で活用できないかを考えている児童が多い。他方で、問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことを苦手としている傾向にある。「多い」や「少ない」などの言葉だけで演算を決定するのではなく、問題で分かっていることを図に表す活動を学習の中に設定し、問題場面の数量の関係を捉えられるようにしていく。

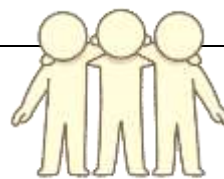


【児童質問紙】 生活・学習の様子

今回の調査では、63項目にわたって生活習慣、学習意欲、学習方法、学習環境等についての質問紙調査も実施されました。ここでは、本校児童の回答の中で、比較的肯定的な回答が多かったものと低かった項目を中心にお知らせいたします。肯定的な回答については、今後も伸ばしていけるようにしていくとともに、否定的な回答については、学校と家庭が一体となって子どもたちに望ましい環境づくりを行うなど、工夫して取り組んで参りたいと思います。

肯定的な回答が多かったもの

- 朝食を毎日食べていますか。
- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- 将来の夢や目標をもっていますか。
- 人が困っているときは、進んで助けていますか。
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。
- 友達関係に満足していますか。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。



否定的な回答が多かったもの

- ▼普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間の時間テレビゲームをしますか。
- ▼普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間の時間携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴をしますか。
- ▼新聞を読んでいますか。

